

2015パークレンジャー養成基礎研修 第11回講座

## 森林整備・里山保全

2015/9/26

NPO法人日本パークレンジャー協会



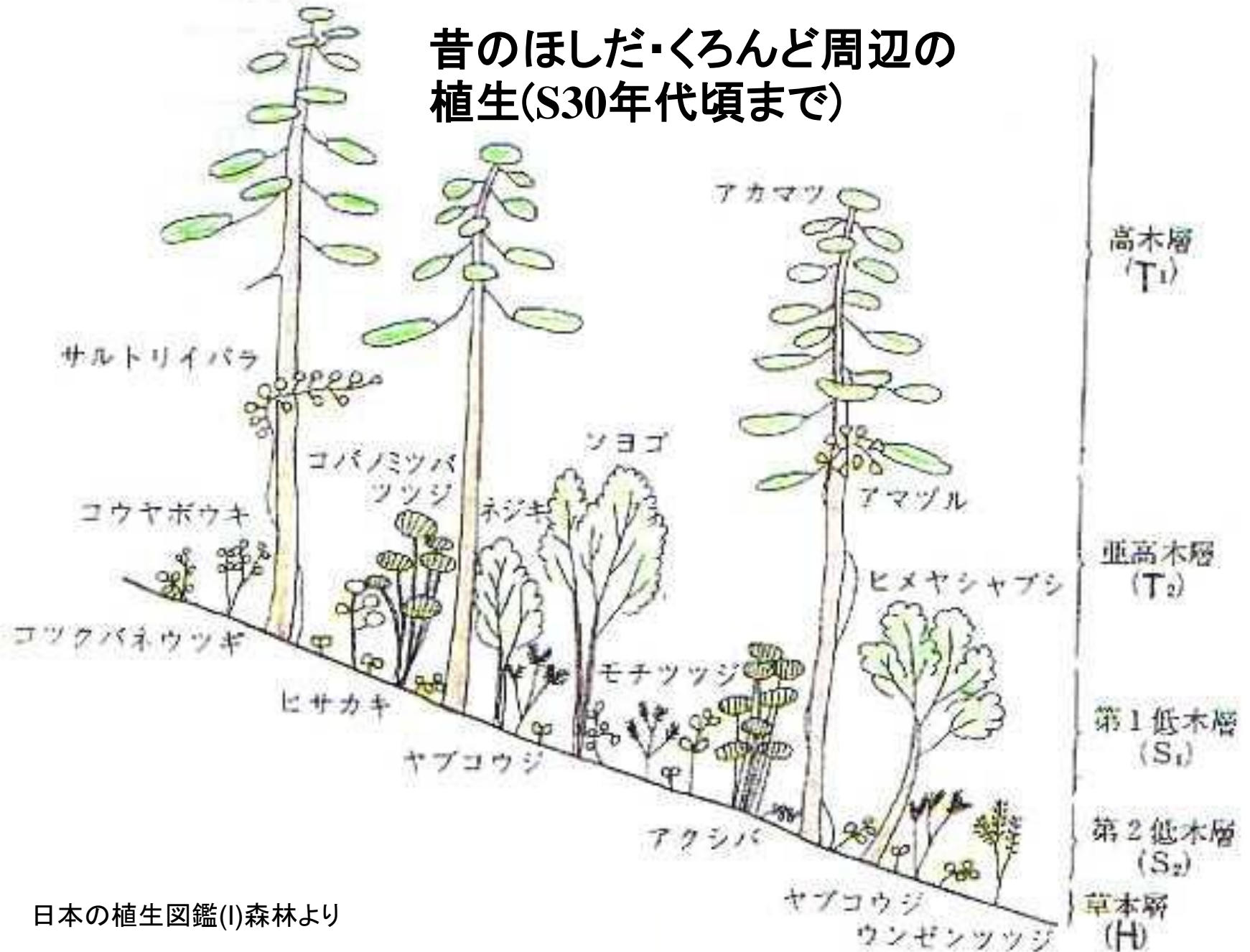
# 里山のイメージ



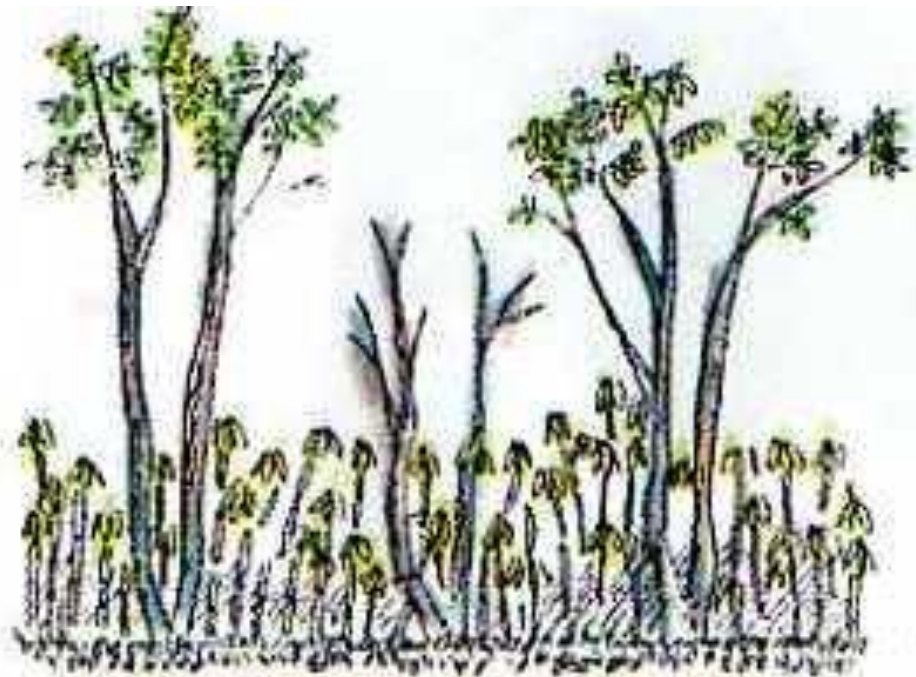
## 森林の役立ち

- ・森は水を蓄える → 飲み水、農業・工業、洪水防止
- ・災害防止 → 木は土壌を固定し土砂流出を防止
- ・食料・医薬・生活材供給 → キノコ・木の実・薬草・木材・紙
- ・燃料を供給する → 炭やマキ（再生可能なエネルギー）
- ・生きもの（虫や鳥 動物）の生息の場
- ・二酸化炭素を吸収する
- ・騒音を防止し気温を下げ空気をきれいにする
- ・リクレーション・癒しの場 → 健康、森林浴
- ・環境教育・環境学習の場

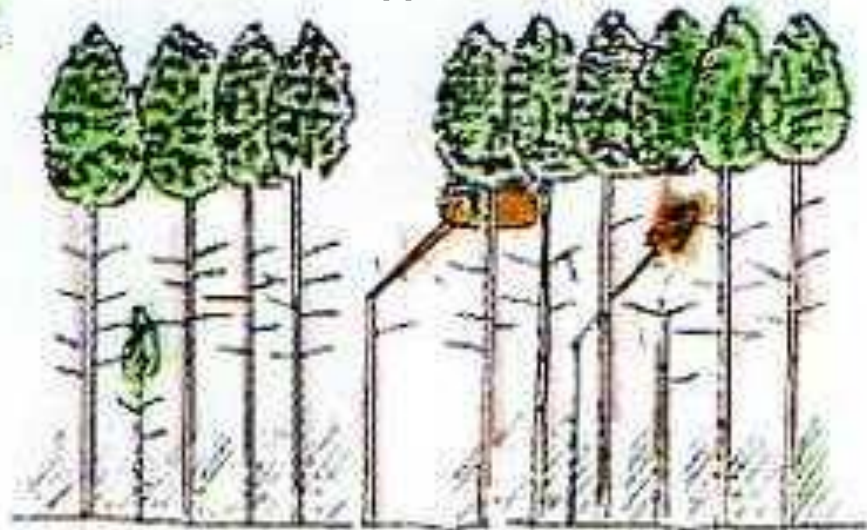
# 昔のほしだ・くろんど周辺の 植生(S30年代頃まで)



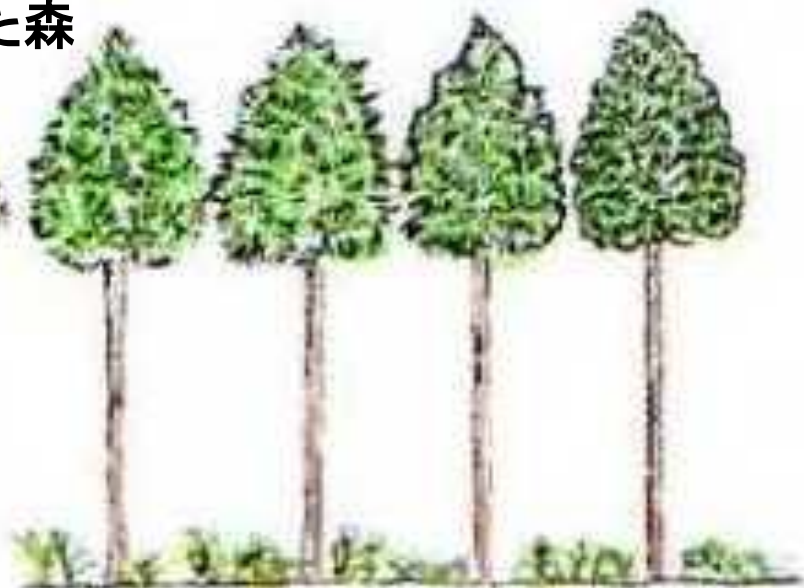
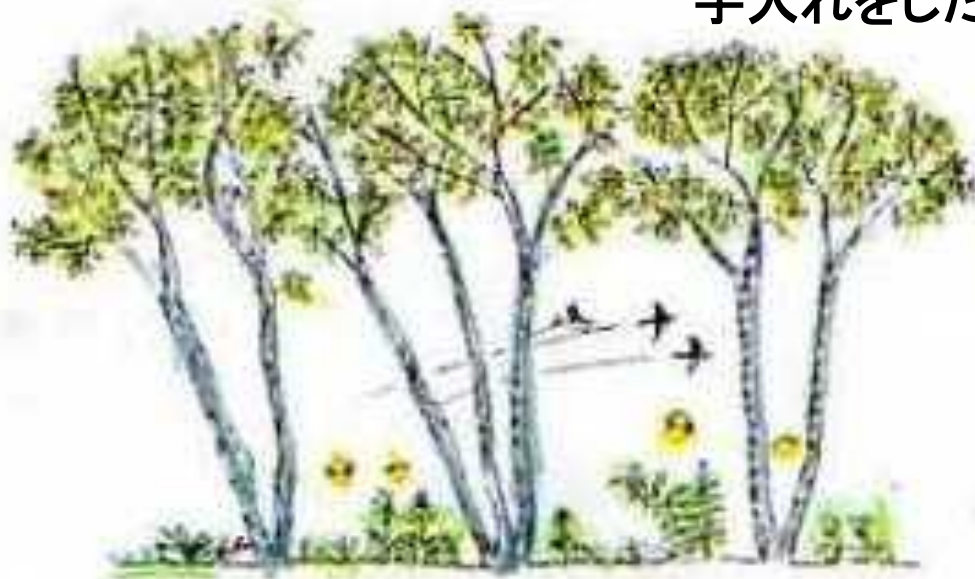




手入れをしない森



手入れをした森



## 森林整備の目的

- ① 明るくて綺麗な森にする → 里山の景観、季節の草木花
- ② 森林整備で出た材の利用 → シイタケ、マキ、(スミ)  
園地備材、クラフトなど
- ③ 市民参加の活動に展開 → と自然をつなぐ、環境教育

## 主な施業内容

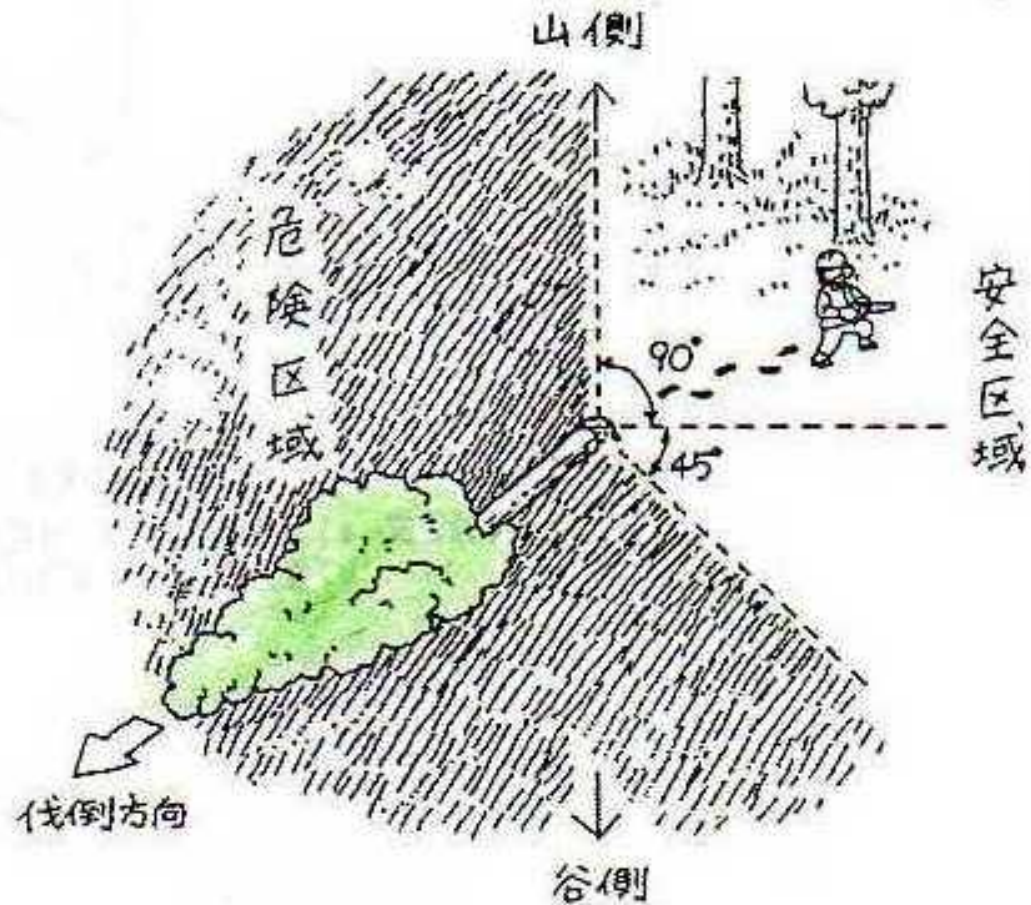
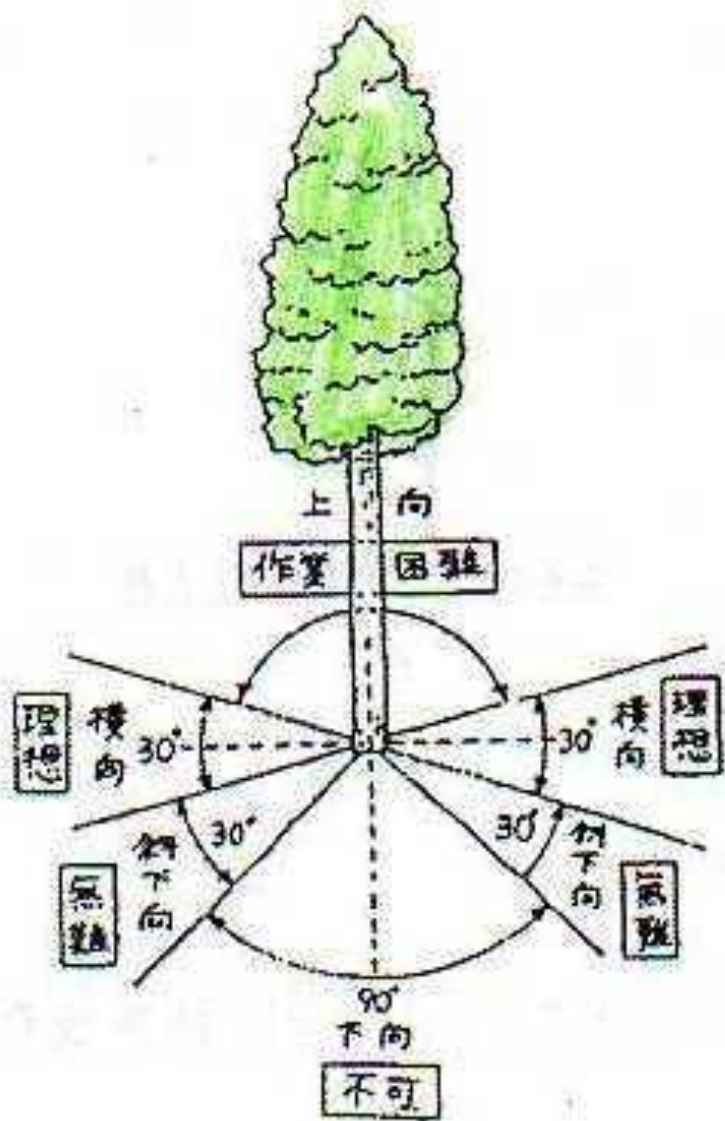
- 下草・ササ刈り
- 枝打ち(人工林→ヒノキやスギ)
- 間伐(木を適切な間隔に間引く)
- 除伐(不要な木を選択して間引く)
- 竹林の伐採
- 材の皮むき・枝葉細断・玉切り・搬出

## 森林ボランティアの必要性

- 林業の衰退で森林や里山を手入れする人が減少
- 持ち主の老齢化により後継者がいない
- 放置すると景観悪化や災害の危険もある
- 適切な森林の管理が健全な森林をつくる
- 都市と里山住民の交流、環境教育や生涯学習の場

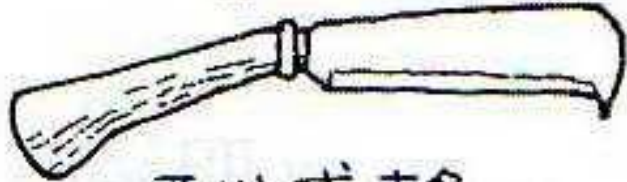




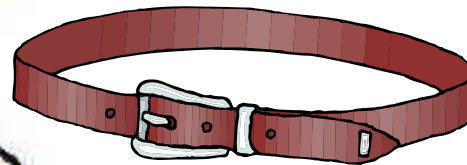
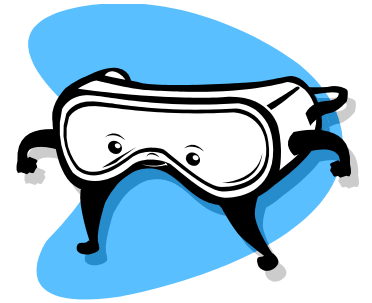
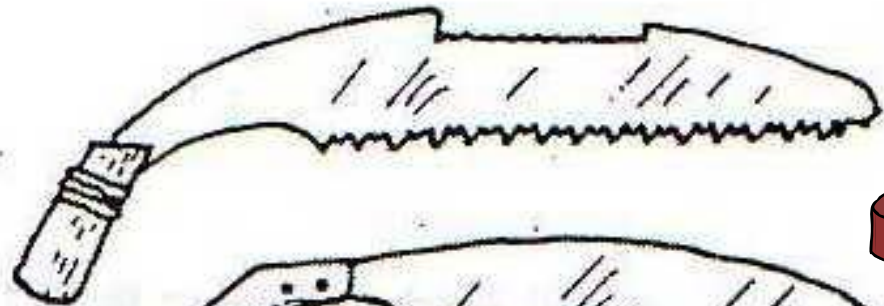




今須式ナタ



西川式ナタ



着衣:

長袖の上着

長ズボン

## 森林整備の安全管理10ヶ条

1. 健康であること / 体調が悪いときは作業しない
2. 腕だけで仕事しない / 足と腰で作業する
3. 長時間作業しない / 疲労はケガのもと適宜休憩する
4. 作業する足場を固める / 不安定な姿勢は危険
5. 避難場所の確認 / 安心して作業に専念
6. 道具に固執しない / 避難のタイミングが遅れる
7. 良く切れる刃物を使う / 作業がラクで効率も良い
8. 周囲を確認する / 伐倒半径・刃物の長さ・相手との距離
9. 伐倒時は事前に大声をかける / いつも注意喚起
10. ノルマはありません / 自分の時間・体力に合わせて作業